

ブレインストーミングの研究  
Research on Brainstorming

発想法の個人と集団の比較

The Research of Ideageneration Method compare with Group and Individuals

創造 太郎  
Taro Sozo

[ 概要 ]

ブレインストーミングの集団技法としての有効性については、数多くの研究がなされてきた。しかしながら従来の研究では、集団技法としてのブレインストーミングは個人発想より生産性が高いという結果は出ていない。その理由は、従来の研究は、実施時間が短かすぎることや、技法としては旧式のブレインストーミングを用いた結果だと考えられる。

そこで本研究では、まず、実施時間を延長した。

次に、旧式のブレインストーミング法ではなく、ブレインストーミングの精神を引き継ぎながら改良されたブレインライティング法を用いた。その結果、ブレインストーミング的発想法の集団技法としての有効性を確かめることができた。

[ Abstract ]

There have been many studies on the effectiveness of brainstorming as group techniques. However, in those studies it has not been proved that group techniques were more productive than in individual idea generation. As a reason, one can refer to the fact that those studies were undertaken within limited period of time using old brainstorming techniques.

Therefore, this study is undertaken for longer period of time, to start with, and introduced improved brainwriting techniques which succeed spirit of brainstorming.

As a result, the effectiveness of group techniques as brainstorming type of idea generation are hereby verified.

キーワード：創造技法、ブレインストーミング、ブレインライティング

KEY WORD : Creative Method, Brainstorming , Brainswriting

はじめに

集団技法であるブレインストーミングが個人発想より優れているか否かについては、昨年発表のブレインストーミングの研究 の中で過去の研究に基づいて述べた。

その結論は「集団より個人（名義集団）の方がアイデアの量において優れ、質も優位な傾向が強い」となった。

(途中・略)

## 第1節 創造技法の分類

創造技法とは、問題を創造的に解決するために用いられる技法のことである。

「創造」という概念が幅広い意味をもつと同様、創造技法もさまざまに分類される。

創造技法を分類すると、アイデアを出すための技法から、アイデアをまとめるための技法、問題発見からアイデアを評価するまで一貫したプロセスの技法、そして技法と呼ぶより意識改革を主目的としたタイプまで、大きく4つに分類される。

### 1. 創造技法の分類基準

各種の創造技法を、高橋〔1〕は発散技法、収束技法、態度技法、統合技法とに区分した。その

(途中・略)

〔本番〕

#### 4) 各自・個人発想 (5分間)

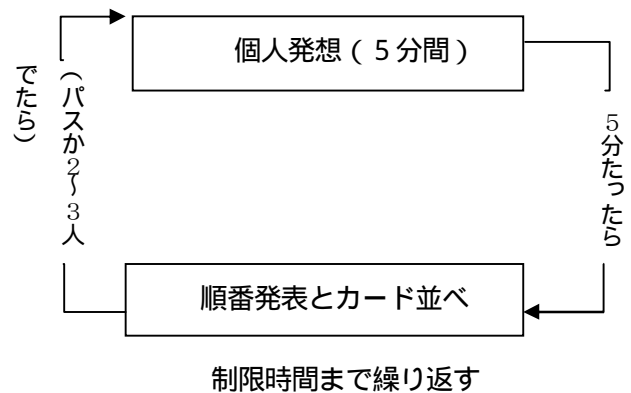
5分間、個人で発想を行う。各自、思いつくままにカードに記入する。このとき、1枚のカードに一つのアイデアを書くという原則を守る。

#### 5) 順番発表とカード並べ

次は、順番発表の時間である。各自順番に1枚ずつ自分のカードを読み上げ、そのカードをテーブルの真ん中に全員が見えるように7並べ状に置く。一人が終わったら次の人が発表する。

その上、重要なのは、実際の生産性とは関係なく意識の上では、集団発想の方が、個人発想より「生産性が高い」と感じていることである。

図表2 カードBS法の手順



(途中・略)

〔参考文献〕

高橋 誠、「問題解決手法の知識」、日本経済新聞社 pp. 25~30 (2002)

星野匡、「ブレインストーミングの再検討」、マネジメントガイド 7月号 pp. 120~123 (1978)

恩田彰訳、ジェームス L. アダムス著、「創造的思考の技術」、ダイヤモンド社 (1988)

Guilford J.P., "WAY BEYOND THE IQ", The Creative Education Foundation Inc. (1977)

(平成14年6月25日受付)